



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHI-KU,
 OSAKA, JAPAN

November 2003 No.1
 Chartered July 20, 1982

標語 YS SLOGANS (2003~2004)

クラブ会長 : 『個性を認めて共に前進』
 国際会長 : "Be Agents of Change" 『変革の担い手となろう』
 アジア会長 : "New thinking, New Action"
 『新たな思考で、新たな行動を!』
 西日本区理事 : 『未来に架ける橋』
 中西部長 : 『分ち合い共に歩むワイズ』

主なクラブ役員 Officers

会長 : 谷川 俊一
 副会長 : 松浦 孝次
 // : 石津 雅人
 書記 : 山田 孝彦 (主)
 // : 栗山 佳三
 会計 : 三浦 直之 (主)
 // : 鎌田 史朗
 ネット会長 : 松浦 和子
 Y連絡職員 : 浜野 昌保

月間強調テーマ : 『 Public Relations / Wellness 』

㊦㊦㊦ 11月の聖句 ㊦㊦㊦

【 Biblical Message of November 】

㊦㊦㊦ 11月の例会 ㊦㊦㊦

【 November Club Meeting 】

「ステファノの殉教」

人々はこれ聞いて激しく怒り、ステファノに向かつて歯ざしりした。ステファノは聖霊に満たされ、天を見つめ、神の栄光と神の右に立っておられるイエスを見て、「天が開いて、人の子が神の右に立っておられるのが見える」と言った。人々は大声で叫びながら耳を手でふさぎ、ステファノ目がけて一斉に襲いかかり、都の外に引きずり出して石を投げ始めた。証人たちは、自分の着ている物をサウロという若者の足もとにおいた。人々が石を投げつけている間、ステファノは主に呼びかけて、「主イエスよ、わたしの霊をお受けください」と言った。それから、ひざまずいて、「主よ、この罪を彼らに負わせなさいてください」と大声で叫んだ。ステファノはこう言って、眠りについた。

(使徒言行録 7章54~60節)

○ 11月 第1例会

日時: 2003年11月19日(水) 18:30~20:30

場所: 東洋ホテル3階

司会 畠中 彬君

1. 開会点鐘 谷川 俊一 会長
2. ワイズソング 一同
3. ゲスト紹介 谷川 俊一 会長
4. 聖句朗読 栗山 佳三 君
5. 今月のテーマ 浜野 昌保 君
6. 日々の糧・晩餐 一同
7. ゲストスピーチ 高光 正明 氏
 「六甲山の子どもたち、YMCAへの期待」
六甲山小学校校長、元YMCAボランティアリーダー
8. インフォメーション 各担当
9. お誕生日祝い・ニコニコ献金 一同
10. 閉会点鐘 谷川 俊一 会長

○ 11月 第2例会

日時: 2003年11月26日(水) 18:30~20:30

場所: 大阪YMCA土佐堀館9階

*11月例会当番 第2班 (栗山、畠中、中村隆、鎌田)

*11月お誕生日 Happy Birthday! 畠中
 メネット2日、栗山メン8日、松浦メネット22日

㊦㊦㊦ Attention Please ㊦㊦㊦

1. 12月例会の開催日について

第1例会は 例月どおり第3水曜とし、納会を兼ねます。
 第2例会は 第2水曜(10日)に繰上げるようになりました。

【クラブ統計 Statistics】 下欄()は、うち広義会員を表わす

2003年10月	種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員 22(11)名	メ ン	16名	6名	10月: 切手 600 gr. 現金 2,500円	10月: 15,100円
例会出席 17名	メネット	5名	名		
うちメークアップ 1名	ビジター	名	名		
出席率 81.0%	ゲスト	名	名	(03年7月~03年10月の) 累計: 切手 2,995 gr. 現金 9,500円	(03年7月~03年10月の) 累計: 211,600円 (除く、クリスマス献金、 オークション、記念献金)
	合計	21名	6名		

キリストが十字架にかけられた後、いったん姿をかくしていたペテロなど直弟子たちは、復活したキリストに出会ってその信仰を取り戻し、エルサレムを中心にイエスの教えを活発に伝道していました。彼らはある時、信徒たちの中から民衆に人望のある7人を選んで自分たちの補助者としました。

今月の聖句に出てくるステファノもその一人でしたが、彼の優れた人格と深い信仰は多くの人々に深い感化を与えました。しかし、イエスの教えに反対するユダヤ教の人々は、策略をめぐらして人々を扇動し遂にステファノを石で打ち殺しました。しかし、彼は死後、キリスト教会によって「聖人」の位を与えられました。

余談ですが、いまウィーンの街にあるシュテファン大聖堂はこのステファノの名を取った教会です。ウィーンに行かれた人なら一度はこの教会を訪れていることでしょうか、聖者ステファノの働きに思いを馳せていただきたいと願います、その壮麗な教会建築に感動するだけでなく、

(聖句選 コメント: 黒田 毅之)

9月 第1例会

【Report of the October Club Meeting】

(10月15日(火) 18:30~20:30 東洋ホテル3階)

○ 3か月ぶりに定例会場にもどって、メン16名、メネット5名が出席して、クラブメンバーだけの例会。山田孝彦メンの司会のもとに、谷川 寛メンの聖句朗読のあと、三浦直之・会計から「02~03年度の会計報告」があり、異議なく承認されました。

○ 今月は、会員が「最近行っていること、思っていること、うれしかったこと、悩んでいることなど」を自由に語ろうと企画されたもの。以下に紹介します。

代表3人、まずは鎌田史朗メンから。

- ① 今夏、パソコンを使ってのネットショップを事業とする会社を立ち上げた。経産省、法務局などへの申請書類が大変、産業創造館(大阪・本町)への相談は有益だった。
- ② デフレの時代、賃貸マンションに住んでいたら家賃交渉をしなければ、下がること請合います。
- ③ 趣味として俳句、川柳を手が始めた。Eメールでやりとりするのは、草花も覚えます。スローライフにつながります。

次いで「新人」の永島 寧メン。

- ① 最近、万博・太陽の塔の内部が公開されたことで、1970年/ペリオンに半年勤務したことを懐かしく思い出した。いまも、当時のスタッフが毎年1回集まっています。
- ② 75年にはイラクに、パイプライン建設に延べ3年出張したが、いまのイラクを思うと感慨ひとしおです。ロンドン、香港駐在の思い出もいろいろあります。
- ③ 定年退職後、ひとり暮らしの父を世話するため奈良に帰郷。 〇

〇 その後再就職して海外事業の監査にかかわっており、出張が多いため出席率が悪く申し訳ありません。

④ いま、身近にありながら見過ごしていた大事なものがあることを発見(奈良の樹齢千年を超える楠!)、ワイズでの人脈交流も見過ごしてはならない宝物ですね。



(近況と思いを語る 上: 鎌田史朗メン, 下: 永島 寧メン)

メネット主査で活躍中の 坂本千春メネットは、
① メネット支援プロジェクトは「アフガニスタンの子どもたちに絵本を」です。アフガンは多民族・部族の国家で、紛争が絶えない。しかし子どもたちに罪はない。私が子どもの頃にキンダーブックなどをたのしく読んだ思い出がある。ぜひアフガンの子どもたちに絵本を贈りたい。ナクルナ(昔ばなし)を2つ紹介します・・・シンプルだが心温まる話でしょう。② 自らが動いて、ボランティア活動に関わっていくことは素晴らしいことだと思います。

ほかに、8人の人たちが、それぞれ2~3分間、近況をスピーチしました。「そういうことをやっておられるのですか!・・・」と思いがけない話などをいろいろ聴き、理解と共感を覚えた一日でした。 (松浦孝次 記)



(アフガンの子どもたちに絵本を語る坂本千春メネット)

10月BFニュース

[Report of the Brotherhood Fund in October]

BF委員長：栗山 佳三

- ◇現金提供者：栗山、山田、中村隆君
- ◇切手提供者：山田、中村隆、石津、浜野、鎌田、鈴木、松浦、栗山、藤原、隅田、田中、三浦、福永君
- *今月の殊勲賞 山田君 150gr

お知らせ - I

1. 中西部合同新年会

日時：04年1月10日(土)

10:30~14:00

場所：大阪厚生年金会館 参加費は8,000円

プログラム：追って

その他：ホストクラブは大阪西クラブ

2. 環境セミナー「地球と人間の未来を考える」

日時：11月28日(金) 19:00~20:30

場所：大阪YMCA 土佐堀館5階 参加費は無料

テーマ：地球温暖化(20世紀になって気温が0.6℃上昇)などから、地球環境は今後どうなっていくのか?

講師：岩本智之氏(京都大学・大気環境専攻)

申込：土佐堀YMCA TEL06(6441)0895

第6回 中西部会 の報告

三浦直之

10月4日(土) 14:00~18:30、秋晴の六甲山YMCAで行われました。約120人が参加し、センチアルクラブからは、私のほか栗山、鈴木、谷川寛、谷川俊一、福永、松浦、山田メン、坂本、隅田、谷川有美子、松浦メネット、計12名が出席しました。

第一部は、部会議事で、杉浦中西部長、大野西日本区理事、錦織大阪YMCA 総主事の挨拶がありました。つづいて来年6月の西日本区大会(山代温泉)のアピールがありました。

第二部は、食堂に場を移し、8人位のグループに分かれて、ティータイムと、なかのしまクラブ考案のワイズ・チェックシートを使って、各自のワイズに関する知識と活動の点検をしました。そして、各グループで話し合いを行い、改めて私自身の課題や反省点がわかり、大変よかったと思います。

第三部は、各クラブで缶製のキャンドルを即席で作り、夕暮れ迫る戸外でキャンプファイヤーを楽しみました。六甲山の自然に懐かれた、すがすがしい中西部会でした。準備されたなかのしまクラブの皆様、どうもありがとうございました。



(中西部会の初日、六甲山YMCAに集まってきたワイズメンたち)



(六甲山YMCAで、ファンド資金のため頑張る わがクラブのメネットさんたち — あぶらとり紙も売っています)

On October 15th, the club's October meeting was held at the Toyo Hotel, Osaka, with a total of 21 Y's men and Y's menettes in attendance.

At the beginning of the meeting, Y's man NAOYUKI MIURA, treasurer of our club, reported the financial results of the year 2002-2003 and all members attended unanimously approved it.

The highlight of the meeting was the addresses made by Y's men SHIRO KAMATA and YASUSHI NAGASHIMA who have been long away from attending at the club meetings due to their busy business schedule. They spoke about how they were getting and we learnt what they were doing and/or thinking through these addresses.

Y's menette CHIHARU SAKAMOTO, service director of the Y's menette activities of the mid-west region, then talked about the purpose of the Y's menette's project, "Send story books to the Afghan children" which was the main theme of the Y's menette activities of this year.

Eight other Y's men and Y's menettes who rarely spoke at the monthly meeting talked about the similar topics as mentioned above and we were very happy to see them in a new light. IBC Chairman, Sam Fujiwara informed about coming Hawaii Regional convention to be held in Las Vegas next May, thus encouraging everyone to study joining the convention.

IBCクラブニュース

IBC・DBC委員長：藤原 正巳

"Aloha from Hawaii":

メー・ヒラナカ、ハワイヌアヌクラブから

○ "FOODLAND GIVE PROGRAM" による資金作りの実施

会員と家族の皆さんは、FOODLAND GIVE PROGRAM に参加し、1800個以上の「照り焼きチキン」と、200個の「のり巻き」を売り上げました。これら売上による資金は、ヌアヌ YMCA の10代の子供達が「ワイズ国際交流プログラム」に参加する際の補助金の一部として活用されます。

○ サカネ会長が米国地域の「特別功労賞」を受賞

フィリス・ポボピッチ・サカネ会長は、元同クラブ会員ボブ・クワハラ氏と共に US Area で傑出した働きをしたワイズメンに与えられる上記の功労賞を受賞されました。おめでとうございます。

"Bauhinia News"

香港 Bauhinia クラブ・ブリテンから抜粋

○ 9月例会は、9月22日ハーバービューのYMCA インターナショナルハウスで開催され、16人の会員とゲストが出席しました。席上 3人の会員及びゲストから興味深いスピーチがなされ、820香港ドル（約13,000円）の献金が集められました。

☆☆☆☆☆☆☆☆

来年のハワイ地区大会は ラスベガスで開催!

10月例会でもお伝えしましたが、2004年度のハワイ地区大会は、ハワイではなくラスベガスで開催されます。

ヌアヌクラブのメー・ヒラナカさんから、センテナアルの皆さんとぜひ同地で再会したい旨お誘いを受けていますので、参加ご希望の方は、今からスケジュールを空けておいてください。

なお、開催日程、参加費用等は下記の通りですが、詳細な情報が必要な方は藤原までご連絡下さい。

1. 開催日程：2004年5月19日(木)～5月23日(日)

ただし、大会期間は20日～22日の3日間を予定

2. 開催場所：ラスベガス "Hotel California"

3. 参加費用(2人で参加の場合の1人当り費用)

開空から：893ドル（約100,000円）

航空運賃、宿泊代、登録費用、食事代

空港からのタクシー代など込み

ハワイ経由：1,074ドル（約120,000円）

航空運賃、宿泊代、登録費用、食事代

空港からのタクシー代。ただし、上記に

ハワイでの前泊宿泊代、及びハワイに滞在する場合は滞在費が必要

4. 登録締切り：2004年1月末

英国にワイズがあるのを
ご存じですか?

アジア太平洋 YMCA 同盟委員長：谷川 寛

英国は、ワイズメンの活動はあまり活発ではありません。それでも、以前はスコットランドに2～3のクラブがありました。今はなくなりました。以前に訪問したことがあります。

いまは、イングランドに一つだけクラブがあります。このクラブは大変活発で、今もメールでプレティン/Youngsterを送って来ています。

クラブの名前は、Ys Men's Club Kingswood で、Bristol, England にあります。London の郊外にある街で、London からバスで2時間ぐらいの距離にあります。私も、一度訪問して、メンバー宅で留められました。Website ももっています。どうぞアクセスしてみてください。

Website at www.ysmen.co.uk です。

お知らせ - II

1. 土佐堀 YMCA カーニバル

11月3日(祝・月) 大阪YMCA 土佐堀館

①メネットさんたちによるポップコーンの販売と、②バーを担当します(10階)。役割をこなしている方は8時半に集合ください。なお、「献品」当日持参もOKです。

2. 大阪YMCA チャリティラン2003

11月9日(日) 浜寺公園 (雨天決行)

わがクラブからは3チーム出場します。うち1チームはスポンサー。2チームはクラブからランナーを出します。

3. 大阪・土佐堀 YMCA 祈禱会 「共に生きる」

11月14日(金) 19:00~20:30

世界YMCA/YWCA合同祈禱週(「人間としての癒しを求めて」-エイズとの闘い)に当って、土佐堀YMCAの祈禱会がもたれます。ぜひご参加ください。土佐堀館10階。

(YMCA/YWCA合同祈禱集会は、関西韓国YMCAで開催-下記YMCAニュースを参照ください)

第1部 祈禱会

奨励: 日本キリスト教団大阪教会 岡村 恒牧師

第2部 ゴスペルを歌おう 指導 杏野 史記氏

4. 大阪・土佐堀 YMCA クリスマスのつどい

12月6日(土)。プログラムはいま検討中。

10月 第2例会

【Report of the October Club Meeting】

(10月22日(水) 18:30~20:20 大阪YMCA)

1. 11月第1例会プログラム

第1面のとおり。ゲストのスピーチを聴く。

2. 11月野外でクラブ行事をもとう

11月24日(月・祝) 野外で遊ぶ行事を計画する。場所、プログラムは谷川会長、畠中EMC委員長が担当する。

3. 次期クラブ会長、次期中西部主査候補について

次期クラブ会長として石津 雅人メンをクラブ会員に諮る。また、次期中西部長に対し、クラブから主査候補を推薦する件について協議した。

4. その他

(1) チャリティラン、土佐堀YMCAカーニバル、土佐堀YMCAクリスマスつどい、土佐堀YMCA祈禱会

当クラブとして積極的に参画することについて協議した。

(2) 12月例会の開催日

第1例会は第3水曜とし納会を兼ねる。
第2例会は第2水曜に繰り上げる。

(3) 大阪YMCA ミャンマーボランティア体験ツアー

ミャンマーを支援している当クラブとして、クラブ会員から参加する人が出ればよいのだが。

YMCA ニュース

連絡職員 浜野 昌保

○ 10月例会でご案内をさしあげました「ミャンマーボランティア体験ツアー」に参加されませんか。センテニアルフィズではYサ事業としてミャンマーへの支援をいたしておりますので、フィズの方が訪問されて直接ご奉仕されるのはいかがでしょうか。締め切りは11月14日(金)となっておりますのでよろしくお願い致します。

☆ミャンマーボランティア体験ツアー

日時: 12月19日(金)~29日(月) 10泊11日

訪問地: ミャンマー(ヤンゴン、マンダレー)

問合せ: 大阪YMCA TEL06(6441)0894

★収穫感謝祭

日時: 11月8日(土)・9日(日)

午前10時~午後5時

場所: 里山の自然学校「紀家わいわい村」

内容: 収穫感謝祭マーケット、里山コンサート
おおきなおおきな芋煮

問合せ: 紀家わいわい村 TEL0724(85)0661

★第127回大阪YMCA早天祈禱会

日時: 11月21日(金) 午前7時30分~8時30分

場所: 大阪YMCA会館 10階チャペル

証し: 加志 勉氏(堺YMCA所長)

問合せ: 大阪YMCA TEL06(6441)0894

★大阪YMCAチャリティーゴルフコンペ

日時: 11月27日(木) 午前9時スタート

場所: 箕面ゴルフ倶楽部

参加費: 20,000円

問合せ: 大阪YMCA TEL06(6441)0894

*この収益金は青少年育成基金として用いられます。

★世界YMCA/YWCA合同祈禱集会

日時: 11月13日(木) 午後6時30分~8時30分

場所: 関西韓国YMCA

内容: 「人間としての癒しを求めて~エイズとの闘い」
をテーマにともに祈る時をもちます。

問合せ: 大阪YMCA TEL06(6441)0894

☺ ニコニコ・メッセージ ☺
 【 Messages from the Club Members 】

“ごぶさた”メッセージ

- ちょっとしたケガをしましたので、残念ですが例会は欠席します。(黒田 義之)
- 元連絡主事の岸川さんが、大阪駅前第1ビルB1に「和灯(わび)」を開店されました。ぜひのぞいてあげてください。(隅田 保)
- 大阪YMCAの役員者会議のため欠席させていただきます。(浜野 昌保)
- いつもお誘いいただきながら恐縮ですが、15日は長男が帰省して渋滞に出かけておりますので出席できません。残念ですが、またの機会にさせていただきます。皆様よろしく。(中島 完治)

会員からのメッセージ

- 久しぶりに東洋ホテルでの例会で落ち着いた雰囲気でした。また、いろんなメンバーの話を聞くことができてよかった。(石津 雅人)
- 久しぶりで東洋ホテルに帰ってまいりました。今日は鎌田さん、長島さんもお忙しいところご出席くださり感謝しています。(栗山 圭三)
- 面談のみの例会も気楽で楽しいものだと思います。みんなのスピーチを少しずつ聞けて大変興味深かったです。(坂本 千春)
- 土佐堀カーニバルが大成功しますように。(新保 正秋)
- 今日は出席率も高く好調、大いに嬉しい。スピーチ、鎌田メンの株式会社の設立経緯は面白かった。(鈴木 謙介)
- たくさんのお話を聞き元気をいただきました。例会はやっぱり楽しいです。(隅田 恵子)
- 本日は外部ゲストなしのメンバーによるスピーチで楽しい例会を持つことができて大変結構でした。(田中 穂二)
- スピーチのトップバッターである鎌田メンの起業の話、家賃の値下げの話、大変面白く聞きました。(谷川 寛)
- 秋の催しが多くなってくるワイズですが、とにかく皆さん、チャリティーラン頑張りましょう。(中村 茂高)
- いつもの例会です！行事がいっぱいの秋です。皆さんと楽しみたいです。(中村 幸枝)
- 私達お互いに話を聞かせてもらうのも、楽しい例会で有益なことと思います。(福永 嘉彦・滋子)

○久しぶりの東洋ホテルでの例会でしたが、鎌田さんや永島さんのお顔も見え、大変楽しいひとときでした。秋にはいろいろなプログラムがめじろ押しですが、おかげさまで体も元に戻りましたので、チャリティーランのランナーとして走ってみようかと思っています。健康に感謝！

(藤原 正巳)

○鎌田さん、お久しぶりの永島さん、坂本さんのお話し大変興味深く聞きました。

(松浦 和子)

○永島さん、お忙しいところ出席され、味のある話を聞かせていただいてありがとうございました。10月早々に妻と2人で車を駆って、郡上/樺の古い町並み、白川郷の合掌造り、ひるがの高原を訪れました。非日常の時間を持つことは結構あわただしい毎日の中で貴重なものでした。

(松浦 孝次)

○先月は、中西部長の他部部会訪問のお付き合いで例会を欠席し、失礼しました。訪問したのは「瀬戸山陰部」と「六甲部」。もともと一つの「西部」から分かれた部なのに、それぞれ色合いの違う個性を持った主張を感じさせられました。

(山田 孝彦)

○鎌田氏の3つの提案、共感するものが大いにありました。(起業の勧め、短歌の勧めなど)

(三浦 直之)

個人消息

- 谷川 寛メンは、10月22日-25日までの日本YMCA同盟100周年祝典行事(於、東京)において、パネル・ディスカッション「グローバル・イシューとチャレンジ21」のテーマでの討論に参加。米国、スリランカ、中国、英国の各代表とともに日本を代表してパネリストを勤めました。詳しくは、いずれ例会で報告があります。

○ 黒田 義之メンは、ごぶさたメッセージにあるように、自宅で転倒し負傷されましたが、幸い軽く、快復は早いそうです。

《 編集後記 》

- 10月例会、代表3人の方々だけでなく、他のみなさんのスピーチも載せたかったのですが、残念ながら紙面の都合で断念しました。それにしても、みなさんの素顔の一端がつかえてよかったですね。
- 第4面はIBC 闘藝2事としました。大いに関心を持ちましょう。(松浦 孝次)